当院で特発性胃潰瘍と診断された皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年04月11日

	I							
① 対象者	2006年6月~ 2024年12月に特発性胃潰瘍と診断された方							
② 研究課題名	特発性胃潰瘍における胃酸分泌抑制薬の必要性についての検討							
③ 実施予定期間	倫理委員会承認後	~	2025	年	6	月		
④ 実施機関	藤枝市立総合病院							
⑤ 研究代表者	氏名 草間 大輔	所属	藤枝市立総合	病院	消化器	力科		
⑥ 当院の研究代表者	氏名 草間 大輔	所属	藤枝市立総合	病院	消化器			
⑦ 使用する検体・デー	電子カルテ情報							
タ								
⑧ 目的	胃潰瘍の原因としてヘリコバクター・ピロリ感染と非ステロイド性抗炎症薬による薬剤性が多いが、これらの世間での認知向上につき、これらが原因となる胃潰瘍は減少したが、その他の胃潰瘍(特発性胃潰瘍)が相対的に増加している。特発性胃潰瘍の症例数が少なく、治療法についても確立しておらず、胃酸分泌抑制薬の継続とされるケースが多いがその必要性について検討を行う。							
⑨ 方法	突発性胃潰瘍患者における既往や内服歴、潰瘍形態について調査し、難治性や胃酸分泌抑制薬の継続の必要性について検討を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加しなくても不利益はありません。							
⑪ 倫理審査	倫理審查委員会承認日		2025	軍 〔	3 月	25	В	
	病院長承認日		2025	軍 〔	3 月	25	В	
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。							
② プライバシー	プライバシー 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。							
	得られた情報は研究目的以外には使用しません。							
③ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利(特許権)は、研							
	究者に属します。							
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。							
⑤ 問い合わせ	連絡先 消化器内科							
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。							
	後日、あらためて研究	日、あらためて研究者より直接回答いたします。						
	※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りま							
	が 2025 年6月30日までにご連絡をお願いします。							

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。